

市民協働のまちづくりカフェ

多文化共生からはじまる
違いを知って 手をつなごう

身の回りに外国出身の方はいいますか？

府中市の人口（平成30年12月1日時点）

約260,000人

Q そのうち外国籍人口は？

- ①約1,300人
- ②約3,000人
- ③約5,300人





身の回りに外国出身の方はいいますか？

正解は・・・

③約5,300人

人口の2% = 全国平均と同じ

外国籍人口動向

	2009年 (平成21年)	2014年 (平成26年)	2018年 (平成30年)	
日本	2,217,426	2,066,445	2,637,251	2018年6月末
東京都	408,284	394,410	542,916	2018年10月1日
府中市	4,403	4,110	5,322	2018年12月1日

府中市に暮らす外国人住民

国際結婚

- ・ 長年日本に暮らしており、日常生活に特に不便はない。
- ・ 簡単な日本語はわかるが、役所や学校からのお知らせは難しい。



府中市に暮らす外国人住民

留学生

- ・ 学生寮生活。ほとんど学校と寮の行き帰りだけ。
- ・ 配偶者、子を伴って来日。

本人は日本語を話せるが、家族はほとんど話せない。

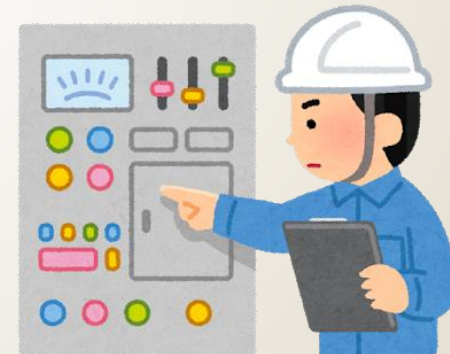


府中市に暮らす外国人住民

技能実習生

- ・ 同じ国からの実習生と生活しており、日本人市民とのかかわりが少ない。
- ・ 日本語や日本の生活習慣などを学ぶ時間・機会がない。

など・・・



国の方針・施策

「地域における多文化共生推進プラン」 (総務省 2006年)

地域における**多文化共生**

= 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

- ・ コミュニケーション支援
- ・ 生活支援
- ・ 多文化共生の地域づくり

府中市の取組

日本語学習支援

日本語学習会：府中国際交流サロン

情報提供

多言語情報誌「府中インフォライン」の発行
テーマ別生活便利帳の作成

市民相談

行政手続における通訳ボランティア



・・・など

都市間交流

友好都市

オーストリア共和国ウィーン市ヘルナルス区

青少年ホームステイ派遣を中心に交流

→海外での生活を通して異文化、
多様性を知る



課題

外国人に対して

- ・ 情報が届いているか
- ・ 多言語化の範囲

市民に対して

- ・ 多文化共生の意識



多文化共生の障壁？

言葉の壁

- ・ 英語が必要？
母語が英語圏出身 約7%
- ・ やさしい日本語
直ちに避難してください
→すぐに逃げましょう





外国人の活躍

支援される対象ではなく、

ともに地域で生活し社会で活躍する仲間として

活躍例

国の紹介イベント、料理教室など